

更新

事業者名

株式会社トヨタレンタリース熊本

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

安心安全で快適な「移動」を提供し、その事業活動を通じて地域社会から将来に亘り信頼され共に発展することを目指し、また、地球環境保全に努め、健全でクリーンなインフラ企業として社会の成長と発展に貢献していく。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	エコアクション21認証取得の継続(更新)	・ハイブリッド車の保有割合 2023年度30.9%→2026年度33.9%
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	「元気だけん！くまモン県プロジェクト」の実施	・「元気だけん！くまモン県プロジェクト」の活動 2023年度実施→2026年度実施
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	給電車・電動車の訴求(イベント、キャンペーン)を年1回以上実施	2023年度:1回 →2024年度:1回 2025年度:1回 2026年度:1回
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	新卒採用の実施 (高校、大学・短大・専門学校等、年6名以上)	2024年卒:5名 →2025年卒:6名 2026年卒:6名 2027年卒:6名

<パートナーシップ>

法およびその精神を遵守し、オープンでフェアな企業活動を通じて信頼される企業を目指し、全てのステークホルダーを重視した事業活動を行い、地球環境、地域社会の持続可能な発展に貢献する。
熊本県と県内オールトヨタで取り組んでいる「元気だけん！くまモン県プロジェクト」を継続して取り組んでいく。
社内においては、これまで培ってきた社風をさらに深化させ、組織や制度、職場環境において改善が必要な場合は迅速かつ的確に改善にあたり、ES・EHについて最善を追求していく。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	エコアクション21認証取得の継続(更新) コロナ禍においては貸渡件数の減少や半導体不足による新車の長納期により思うように台数が伸びなかった。	レンタカーにおけるハイブリッド車保有の割合を対前年比で1%ずつ増加	2021年:26.8% 2022年:27.5% × 2023年:30.9% ○
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	「元気だけん！くまモン県プロジェクト」の拡充	活動の実施と、さらに活動分野の域を広げ地域社会に貢献	継続して活動実施:○ 防災関連や県内各地の清掃、キッズサッカー巡回指導など将来に目を向けた活動も広く展開
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	新卒採用の実施 (高校、大学・短大・専門学校等)	毎年継続して新卒採用活動を実施	2021年:実施○ 2022年:実施○ 2023年:実施○

- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。